

事務事業名	町観光・特産品普及事業	所属 部門	魅力創造課 魅力発信係
町長公約	町内外の観光スポットルート化 日高山脈国立公園化と連動した広域的な観光振興		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・芽室町の魅力を発信し、観光誘客と物産の需要拡大を図る
2. 対象(何を対象にしているか) ・観光客
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・観光消費や物産購入につなげる。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) ・観光客数の増加

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 事業費(予算額)	千円
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 芽室町への観光入込客数	人/年
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 観光物産協会物産販売額	千円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町外からの観光入込客数	人/年
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業 投入 量	国・道支出金	円				2,900,000	5,048,850	4,962,500
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	237,326	211,507	637,148	1,200,437	296,749	819,000
	一般財源	円	3,440,272	6,480,835	9,712,040	9,946,493	11,925,442	12,723,100
	事業費計(A)	円	3,677,598	6,692,342	10,349,188	14,046,930	17,271,041	18,504,600
	人件費							
正職員従事人数	人		2	2	3	3	3	
人工数(業務量)	人工		0.5921	0.6029	0.8395	0.2151	0.5091	0.4692
人件費計(B)	円		4,606,280	4,701,385	6,731,488	1,707,339	3,965,770	3,646,439
トータルコスト(A+B)	円		8,283,878	11,393,727	17,080,676	15,754,269	21,236,811	22,151,039
活動指標	①	千円	3,640	7,199	10,663	15,587	17,853	18,691
	②							
	③							
対象指標	①	人/年	198,800	201,100	171,600	150,900	160,800	180,000
	②							
	③							
成果指標	①	千円	19,827	20,863	23,628	23,574	20,489	22,883
	②							
	③							
上位成果指標	①	人/年	198,800	201,100	171,600	150,900	160,800	180,000
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 観光資源と特産品の魅力を発信し、町内外に芽室町の良さを知ってもらう。北海道新幹線の開通、道東自動車道の延伸、SNS等の発達、インバウンド対策、アウトドアを核とするDMOの設立、さらにはウィズコロナ社会における観光・物産振興など、常に変化する環境に対応した政策展開が必要である。 また、観光物産の明確な方向性や目的を整理した、観光・物産振興ビジョンが必要である。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 観光・物産振興の目指すべき方向性を明確にするため、観光・物産振興ビジョンの策定を、地域ブランディングの動きを連動させながら、観光物産協会と連携して取り進める。 サイクルツーリズムを継続して推進し、ナショナルルートのサブルート選定・登録を目指す。日高山脈国立公園化を見据え、関係自治体との連携や新たな観光コンテンツとしてNFTの活用など、様々な可能性を模索しながら、観光振興を進める。 地域活性化起業人制度により協定締結したぐらなび(株)と連携して首都圏レストランとの繋がりを、芽室食材を活用した新メニュー提供により、素材の価値を高めていく。新嵐山再生の動きへの対応、野遊びSDGs連携自治体などと連動しながら観光資源と特産品の魅力を発信していく。
--	--

事務事業名	定住促進事業	所属部門	魅力創造課 魅力発信係
町長公約	「芽室町地域行政・経営システム」の推進		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 人口減少社会において、人口の維持を目的とし、町内への移住・定住を促進する。 ①めむろ住宅情報協会と連携し、町ホームページに土地・住宅情報を掲載 ②子育て世帯(15歳以下の子どもまたは妊婦のいる世帯)に対し、移住・定住を促進するための奨励金を交付 ③移住・定住に関する情報を記載した『定住ガイド』を作成 ④首都圏で開催される移住フェアへの出展 ⑤移住・定住の取り組みをを担当する地域おこし協力隊員の任用
2. 対象(何を対象にしているか) 国民 町民
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 町内への移住・定住を促進する
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) 芽室町の目標人口を維持する

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 町ホームページの空地紹介件数	件
② 町ホームページの空き家紹介件数	件
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 国民	千人
② 町民	人
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 空き地・空き家の成約数	件
② 定住奨励金の利用件数	件
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 第4期総合計画後期実施計画の施策評価のC以上の施策割合	%
② 芽室町に住み続けたいと思う町民の割合	%
③ 芽室町が好きな町民の割合	%

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費 投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円		1,128,274	1,371,982	1,106,975	31,109	
	一般財源	円	8,936,000	18,793,834	23,399,620	19,301,780	21,927,003	25,185,000
	事業費計(A)	円	8,936,000	19,922,108	24,771,602	20,408,755	21,958,112	25,185,000
	人件費	人		5	4	3	4	3
人件費	人工数(業務量)	人工	0.1959	0.5567	0.3398	0.4207	0.5086	0.4340
	人件費計(B)	円	1,524,017	4,341,120	2,724,669	3,339,273	3,961,875	3,372,879
	トータルコスト(A+B)	円	10,460,017	24,263,228	27,496,271	23,748,028	25,919,987	28,557,879
活動指標	①	件	22	5	2	2	2	2
	②	件	0	0	0	0	1	1
	③							
対象指標	①	千人	126,530	126,200	125,950	125,480	125,260	124,490
	②	人	18,660	18,540	18,430	18,268	18,117	17,983
	③							
成果指標	①	件	5	10	4	1	1	1
	②	件	26	41	65	46	33	52
	③							
上位成果指標	①	%	91.7	86.1	—	—	—	—
	②	%	—	—	94.4	92.9	94.3	94.1
	③	%	—	—	93.0	92.6	94.6	95.8

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 人口減少時代において、町の人口を維持していくために移住・定住の促進を図る。平成30年度から、移住経験のある地域おこし協力隊を任用し、移住フェア等への参加やSNSを活用し、芽室町のPRを行い、令和3年4月末に任期満了となる。その後、令和3年5月から定住促進について、協力隊が起業したNPOに委託を開始した。 現状では空いている土地・住宅の情報が少なく、移住相談があっても紹介できる物件情報がないため、移住につながらないケースがあり、空き物件の収集・提供が課題となっている。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 移住に関する多様なニーズに対応するため、これまで実施してきた移住フェア等への参加や移住相談、移住プライベートツアー等の移住施策を継続して民間委託により実施し、移住検討者それぞれの希望に沿った、よりきめの細かい、柔軟な対応を行い、移住に繋げていく。令和5年度は、音更町、鹿追町と連携した広域移住バスツアーを開催し、移住検討者にとって有意義な情報を提供する。引き続き、子育て世帯への奨励金制度も継続して実施しながら、引越費用等の助成や国の移住支援金の活用など、新たな支援策を検討・制度化し、移住・定住促進を図る。 また、課題である土地・住宅情報について、引き続き、めむろ住宅情報協会や町外不動産会社とも連携して情報の収集・提供を行いながら、庁内空き家対策部門と連携して、提供できる住宅情報の増加を目指す。
---	--

事務事業名	ふるさと納税特典贈呈事業	所属部門	魅力創造課 魅力発信係
町長公約	ふるさと納税を3倍に		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 町外のふるさと応援寄附者に対し、特産品等を贈呈する事業であり、町は寄附者に対して寄附金受領証明書を発行すると共に、特産品の発送を行う。特産品の選定、調達及び発送は芽室町観光物産協会が担っている。
2. 対象(何を対象にしているか) ふるさと応援寄附者 ふるさと納税特典等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 寄附の推進を図るとともに、寄附者に町の特産品等を送付することで、町の魅力を発信し、いただいた寄附金をまちづくりの財源とする。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) 町の物産振興及び観光振興につなげる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① ふるさと応援寄附申込件数	件
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① ふるさと応援寄附件数	件
② ふるさと納税特典等承認数(累計)	点
③ ふるさと応援寄附申込件数	件

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① ふるさと応援寄附金額	円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町外からの観光入込客数	人/年
② 芽室町観光物産協会HPアクセス数	件/月
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	247,515	281,777	295,000	0	0	0
	一般財源	円	70,387,184	50,443,914	42,787,560	58,992,701	59,920,411	137,268,410
	事業費計(A)	円	70,634,699	50,725,691	43,082,560	58,992,701	59,920,411	137,268,410
人件費	正職員従事人数	人	5	4	3	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.2213	0.1568	0.8751	1.2844	0.7366	0.7625
	人件費計(B)	円	1,721,618	1,222,719	7,016,945	10,194,822	5,737,942	5,925,853
	トータルコスト(A+B)	円	72,356,317	51,948,410	50,099,505	69,187,523	65,658,353	143,194,263
活動指標	①	件	9,966	7,027	5,602	8,378	19,313	50,318
	②							
	③							
対象指標	①	件	8,949	7,203	4,772	-	-	-
	②	点	75	93	117	134	227	402
	③	件	-	-	-	8,378	19,313	50,318
成果指標	①	円	97,759,900	76,223,000	76,545,000	96,758,000	104,215,000	270,453,000
	②							
	③							
上位成果指標	①	人/年	198,800	201,100	171,600	150,900	160,800	180,000
	②	件/月	1,800	1,600	-	-	-	-
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 令和3年度に、ふるさと納税改革プランを策定し、事業者・寄附者・町民・町が、それぞれの立場でメリットのある制度であることを再確認し、更なるふるさと納税の推進を図っている。 令和4年度から民間活力の活用やポータルサイト増、返礼品の増などを図り、順調に納税額が増えている。 一方で、芽室町のポテンシャルを考えるとまだ伸びしろがあると考え、更なる納税額増を進めるが、返礼品の在庫数確保や事業者との密な情報共有、分析や戦略検討などが課題である。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 令和4年度からポータルサイトの管理運営をシフトプラス(株)に業務委託していることから、現状分析や魅力的な情報発信をより一層強化していくとともに、引き続き返礼品事業者との信頼関係構築と返礼品の増・在庫数の確保や、芽室町観光物産協会とシフトプラス(株)との明確な役割分担と細かな連携、地域活性化起業人のノウハウ活用、ポータルサイトの増などを進め、課題解決していきながら、寄附件数及び納税額の増加に繋げる。
--	---

事務事業名	芽室町観光物産協会運営支援事業	所属部門	魅力創造課 魅力発信係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・芽室町観光物産協会への支援を通じて、芽室町の地域資源を活かした観光及び物産振興につなげる。
2. 対象(何を対象にしているか) ・芽室町観光物産協会
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・物産の販促強化 ・協会主催イベントの入込客数増加
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) ・観光入込客数の増加 ・観光物産協会の体制強化と経営安定化

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 補助金(予算額)	千円
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 観光物産協会員(個人・法人)	件
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 協会主催イベントの入込客数	人
② 物産販売額+ふるさと納税受託収入	千円
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町外からの観光入込客数	人/年
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	9,793,000	9,924,000	9,700,000	11,180,000	13,235,752	16,875,000
	事業費計(A)	円	9,793,000	9,924,000	9,700,000	11,180,000	13,235,752	16,875,000
	正職員従事人数	人	2	2	3	3	3	3
人件費	人工数(業務量)	人工	0.1733	0.1623	0.1691	0.0911	0.5154	0.4692
	人件費計(B)	円	1,348,199	1,265,608	1,355,920	723,099	4,014,845	3,646,439
	トータルコスト(A+B)	円	11,141,199	11,189,608	11,055,920	11,903,099	17,250,597	20,521,439
活動指標	①	千円	9,905	9,924	9,964	11,849	13,236	16,875
	②							
	③							
対象指標	①	件	183	185	185	184	177	181
	②							
	③							
成果指標	①	人	8,000	8,000	8,000	8,000	0	8,000
	②	千円	81,349	64,236	55,249	60,434	56,663	81,097
	③							
上位成果指標	①	人/年	198,800	201,100	171,600	150,900	160,800	180,000
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 昭和37年5月に芽室町の観光資源開発を積極的に進め、特色ある観光地として発展させるために芽室町観光協会が設立され、平成21年から物産振興も含めた、観光物産協会となる。 令和4年度に、事務所をめぐろ一ど1階に移転し、同年創立60周年を迎えた。 具体的なアクションプランなどが十分ではなく、今後の方向性が明確になっていないため、観光・物産振興ビジョンが必要となっている。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 食や景観といった本町の観光資源を生かした観光PRと連動した出展や多様なメディアを活用することによる販路の拡大。ふるさと納税返礼品開拓等を行い、安定した経営状況の実現による観光物産協会の自立を目指す。今年度、観光・物産振興ビジョンの策定を行うこととし、町の地域ブランディングと連動した動きを行っていく。
--	---

事務事業名	新嵐山スカイパーク運営支援事業	所属 部門	魅力創造課 魅力発信係
町長公約	新嵐山活用計画の点検・見直し、魅力発信の継続		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・新嵐山スカイパーク一帯の施設整備及び維持管理を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) ・施設利用者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・利用者数の増加
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) ・観光入込客数の増加 ・新嵐山スカイパーク利用者

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 管理運営委託料	円
② 施設整備費	円
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 宿泊者数	人
② キャンプ場利用者数	人
③ リフト乗降客数	人

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 対象指標施設の利用実績(対前年増減)	人
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町外からの観光入込客数	人/年
② 新嵐山スカイパーク利用者数	人/年
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円	2,602,392	2,690,582	2,794,290	2,762,503		
	地方債	円				30,200,000	9,200,000	22,700,000
	その他(使用料等)	円			15,345,000			385,000
	一般財源	円	73,757,020	91,104,583	66,261,726	64,016,365	84,375,766	76,086,646
	事業費計(A)	円	76,359,412	93,795,165	84,401,016	96,978,868	93,575,766	99,171,646
人件費	正職員従事人数	人	2	2	2	3	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.5144	0.4935	0.1243	0.3025	0.0451	0.0411
	人件費計(B)	円	4,001,808	3,848,289	996,693	2,401,070	351,318	319,413
トータルコスト(A+B)	円	80,361,220	97,643,454	85,397,709	99,379,938	93,927,084	99,491,059	
活動指標	①	円	44,841,000	44,841,000	45,256,000	45,671,000	54,815,000	53,495,000
	②	円	26,055,399	42,352,601	32,245,116	44,432,172	33,733,436	39,137,228
	③							
対象指標	①	人	6,936	5,930	6,035	1,678	2,010	4,115
	②	人	-	-	-	1,521	4,552	4,895
	③	人	481,174	378,874	356,354	278,058	266,958	296,189
成果指標	①	人	16,156	-103,306	-22,520	-81,132	-7,737	31,679
	②							
	③							
上位成果指標	①	人/年	198,800	201,100	171,600	150,900	160,800	180,000
	②	人/年	-	-	362,389	281,257	273,520	305,199
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>「町営」としていたが、景気低迷等による運営費赤字が増加したため、「廃止」を含めて検討したが、最終的には平成18年度から「指定管理者制度」により運営している。</p> <p>新嵐山スカイパーク一帯の施設・整備の老朽化が進み、安全性確保や運営上の問題から段階的な修繕や設備の更新などにより、修繕など施設整備にかかる費用の増加が見込まれる。</p> <p>利用者が求める環境、快適に過ごせる環境の整備を実施することにより、新嵐山一帯の利用者数増加、ひいては観光入込客数の増加につながる事が課題である。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <p>新嵐山スカイパークの再生に向け、新嵐山活用計画「リニューアル ザ・スカイパーク」を策定(2020年3月)し、芽室町の個性を体感できる場づくりを目指した施設整備、官民協働の視点を活かした管理運営を進めながら、スカイパーク一帯の資源を活用した新しい魅力づくりに取り組む。なお、2020年度に指定管理者を公募し、2021年度から新指定管理期間(2023年度まで)をスタートしている。2022年度は新嵐山を取り巻く環境変化への対応と新嵐山活用計画に対する町民ニーズの把握・反映するため、「新嵐山スカイパーク自分ごと化会議」を設置し、新嵐山活用計画の検証を行う。2023年度は新嵐山活用計画の見直しを進めるとともに、2024年度からの新指定管理期間に向けた次期指定管理者の公募を行う。</p>
---	---